

パラグアイ主要経済指標(7月)

I 為替相場

(1) 対ドル(Gs/US\$)

7月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,810Gsとなった。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

7月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,439Gsとなった。

II 消費者物価指数

(1) 消費者物価指数上昇率(総合)

7月の消費者物価指数上昇率(総合)は0.5%であり、年間累計値は-0.3%となった。

(2) コア・インフレ

7月のコア・インフレ率は0.5%となり、年間累計値は0.1%となった。

III 貿易

輸出総額(1月~7月)は、対前年比 Δ 0.8%となった。(大豆種子12.6%増、大豆油 Δ 7.0%、大豆粉 Δ 16.9%、穀物類 Δ 0.8%、牛肉10.0%増、自動車部品(ハーネス) Δ 48.4%、電力 Δ 9.5%、その他1.3%増となった。)

IV 外貨準備高

7月末の外貨準備高は、約9,001百万米ドルであった。

V 対外累積債務

7月末の対外累積債務(暫定値)は、約9,025百万米ドルであった。

VI 最低賃金、失業率

最低賃金: 月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)(2019年7月~)

失業率: 10.1%(2020年第1四半期) ※2019年第4四半期より2.2ポイント上昇。

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2020年の経済成長率は-3.5%(推定値)、2019年の経済成長率は0.0%(暫定値)であった。

VIII 7月のトピックス

- 1 ドル高によるパラグアイ石油公社(Petropar)の債務増加
- 2 南アフリカ及びサウジアラビアへの牛肉輸出再開
- 3 違法業者に対する農業及び工業部門の協定

I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

1 為替レート概要(月平均値, 売値)

(1) 対ドル(Gs/US\$)

7月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,810Gsとなった。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

7月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,439Gsとなった。

(3) 対リアル(Gs/REAL)

7月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,242Gsとなった。

(4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

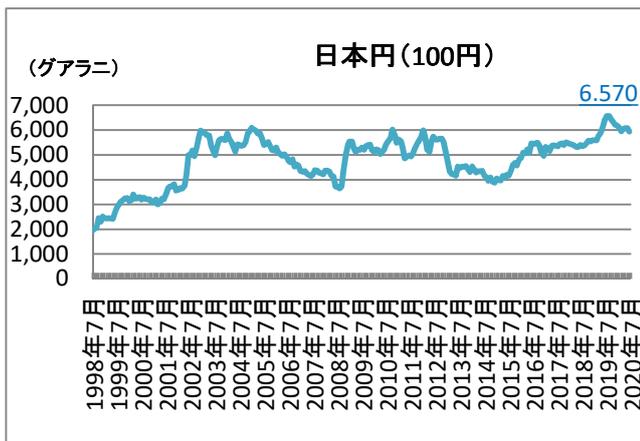
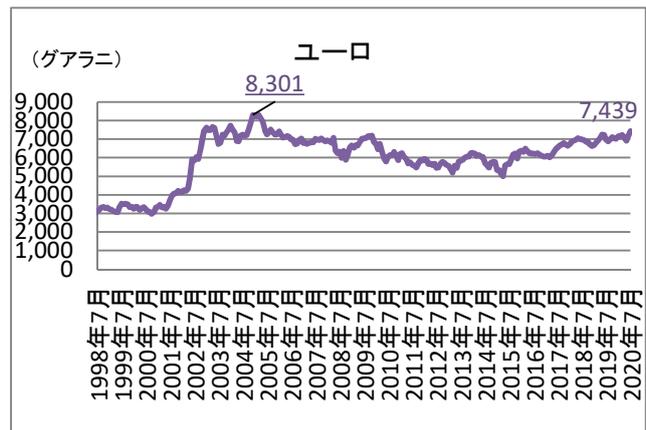
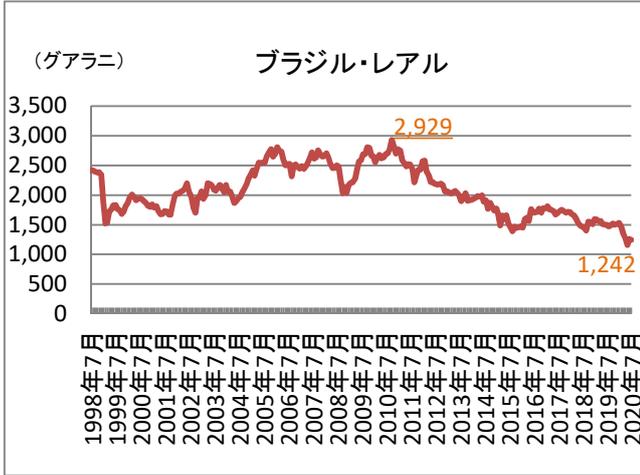
7月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は60Gsとなった。

(2017年~2020年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536
2018年 12月	5,899	6,625	1,508	156	5,587
2019年 1月	6,012	6,671	1,592	154	5,597
2019年 2月	6,026	6,831	1,589	156	5,585
2019年 3月	6,077	6,931	1,557	151	5,780
2019年 4月	6,174	7,073	1,560	144	5,900
2019年 5月	6,243	7,242	1,506	137	6,157
2019年 6月	6,128	7,227	1,504	137	6,414
2019年 7月	5,930	6,977	1,498	135	6,570
2019年 8月	6,006	6,880	1,472	119	6,568
2019年 9月	6,154	7,008	1,492	105	6,443
2019年 10月	6,324	7,115	1,520	102	6,333
2019年 11月	6,299	7,056	1,500	99	6,213
2019年 12月	6,279	7,021	1,510	93	6,179
2020年 1月	6,368	7,158	1,531	85	6,108
2020年 2月	6,300	7,191	1,467	84	5,958
2020年 3月	6,374	7,235	1,352	83	6,042
2020年 4月	6,393	7,064	1,275	83	6,077
2020年 5月	6,454	6,912	1,156	63	6,083
2020年 6月	6,629	7,178	1,261	63	5,933
2020年 7月	6,810	7,439	1,242	60	5,933

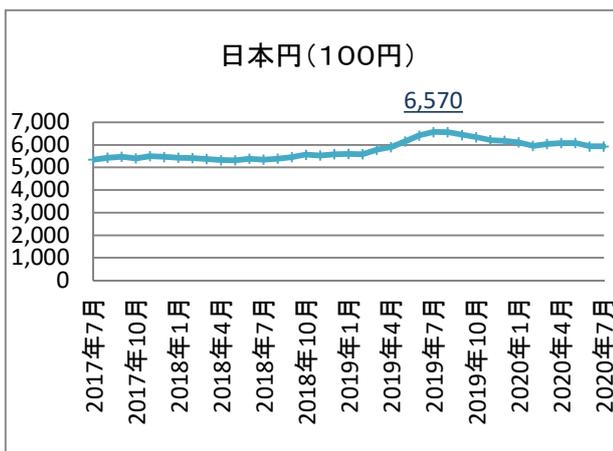
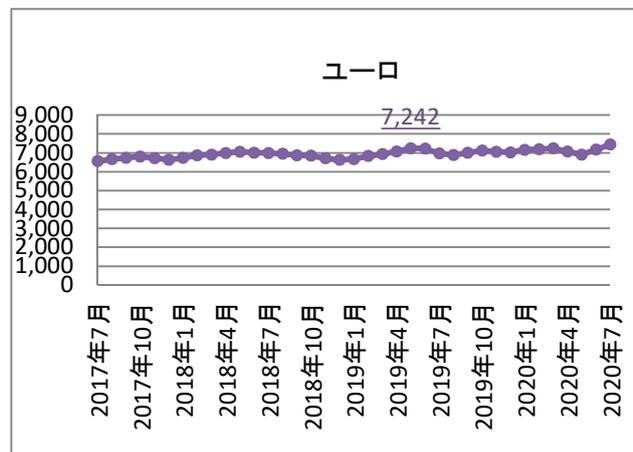
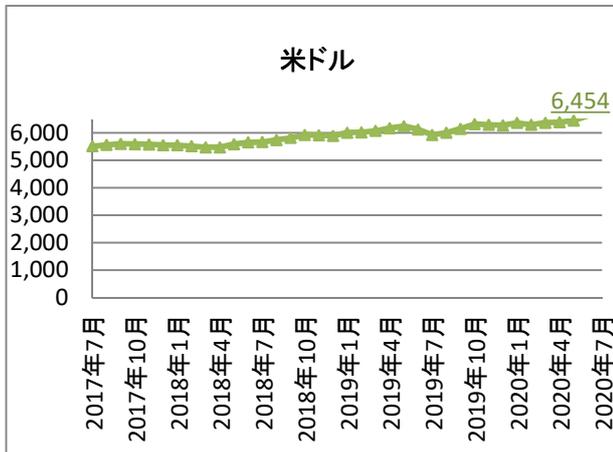
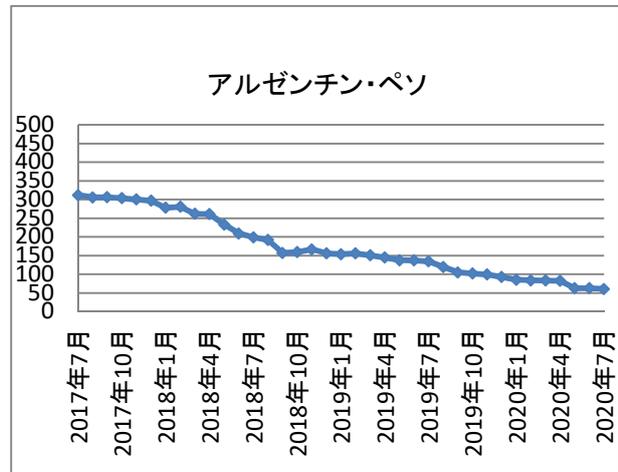
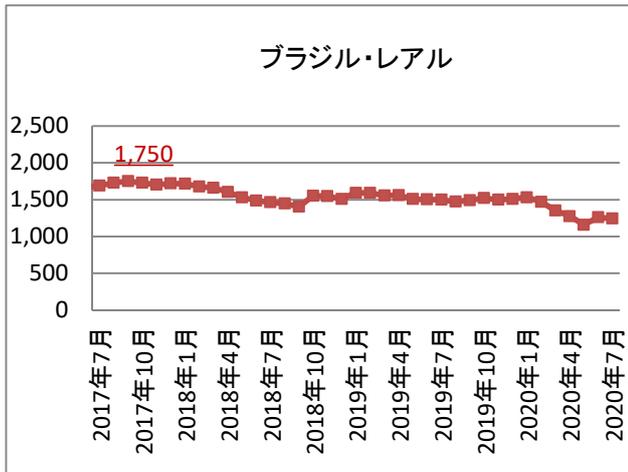
各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)

(下線部は最安値)



各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)(過去3年間)

(下線部は最安値)



II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

1 消費者物価指数概要

(1) 消費者物価指数上昇率(総合)

7月の消費者物価指数上昇率(総合)は0.5%であり、年間累計値は-0.3%となった。

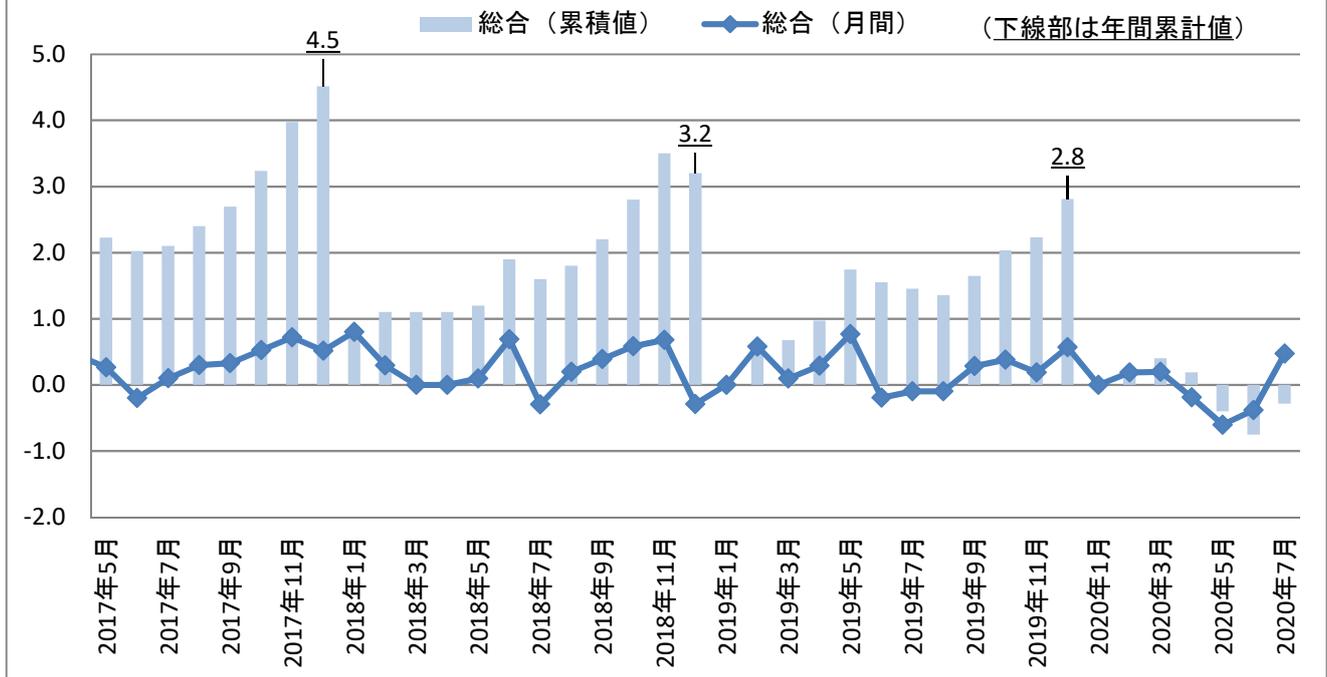
(2) コア・インフレ

7月のコア・インフレ率は0.5%となり、年間累計値は0.1%となった。

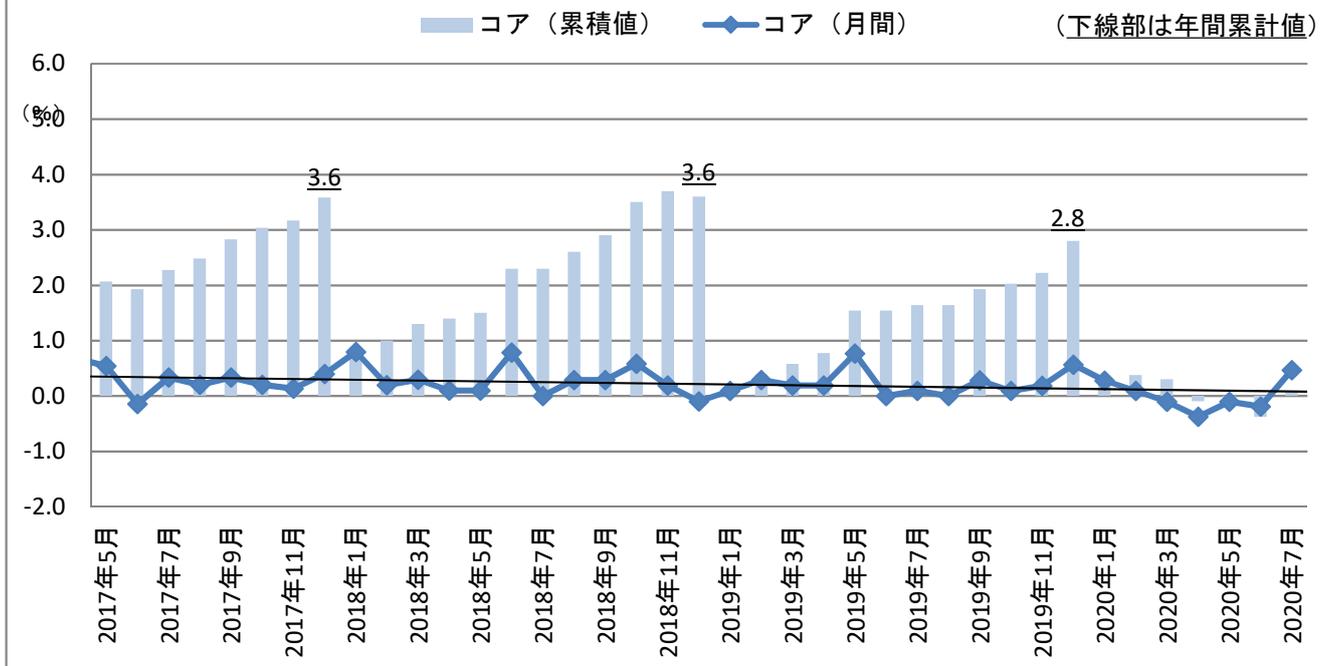
2 消費者物価指数一覧表 (2017年~2020年)

年/月	消費者物価指数上昇率(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7
2018年 12月	-0.3	3.2	-0.1	3.6
2019年 1月	0.0	0.0	0.1	0.1
2019年 2月	0.6	0.6	0.3	0.4
2019年 3月	0.1	0.7	0.2	0.6
2019年 4月	0.3	1.0	0.2	0.8
2019年 5月	0.8	1.7	0.8	1.5
2019年 6月	-0.2	1.6	0.0	1.5
2019年 7月	-0.1	1.5	0.1	1.6
2019年 8月	-0.1	1.4	0.0	1.6
2019年 9月	0.3	1.6	0.3	1.9
2019年 10月	0.4	2.0	0.1	2.0
2019年 11月	0.2	2.2	0.2	2.2
2019年 12月	0.6	2.8	0.6	2.8
2020年 1月	0.0	0.0	0.3	0.3
2020年 2月	0.2	0.2	0.1	0.4
2020年 3月	0.2	0.4	-0.1	0.3
2020年 4月	-0.2	0.2	-0.4	-0.1
2020年 5月	-0.6	-0.4	-0.1	-0.2
2020年 6月	-0.4	-0.8	-0.2	-0.4
2020年 7月	0.5	-0.3	0.5	0.1

インフレ率(前月比・累計値)



コア・インフレ率(前月比・累計値)

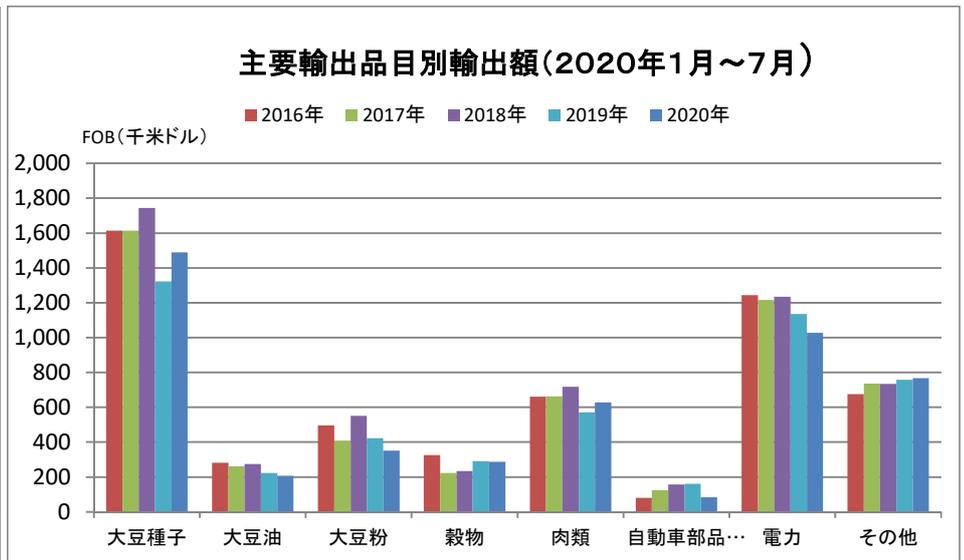
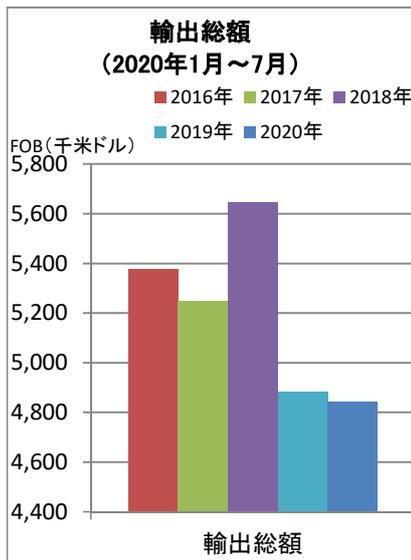


Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

1 主要輸出品目別輸出額(1月~7月)

単位(千米ドル)

年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2016年 1月~7月	1,614,690	281,267	496,662	325,016	660,573	79,381	1,243,569	676,425	5,377,584
2017年 1月~7月	1,613,851	262,089	408,878	223,010	662,498	124,544	1,216,676	736,992	5,248,538
2018年 1月~7月	1,744,554	273,929	551,693	234,095	717,251	156,595	1,234,868	734,929	5,647,913
2019年 1月~7月	1,322,465	222,311	422,045	290,269	571,522	161,766	1,135,797	758,226	4,884,400
2020年 1月~7月	1,489,247	206,774	350,889	288,088	628,661	83,427	1,028,055	768,257	4,843,399
前年度比(2019/2020)	12.6%	-7.0%	-16.9%	-0.8%	10.0%	-48.4%	-9.5%	1.3%	-0.8%

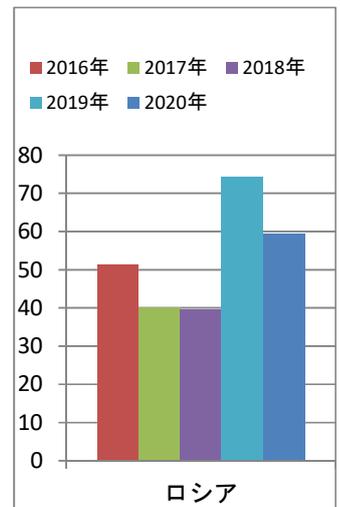
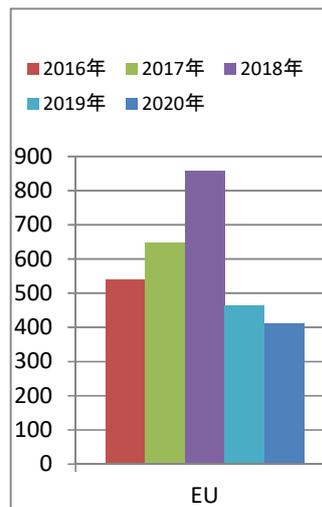
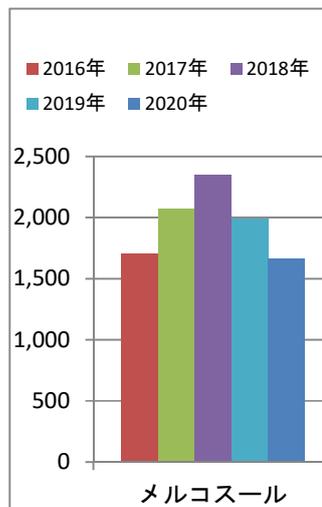
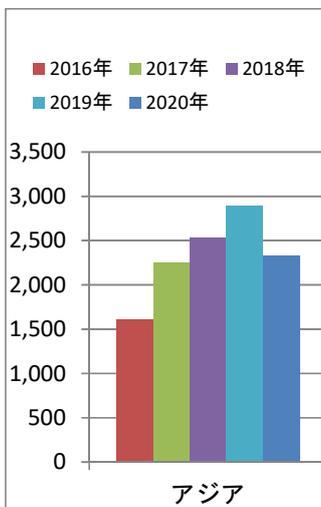


2 輸入総額(1月~7月)

単位(千米ドル)

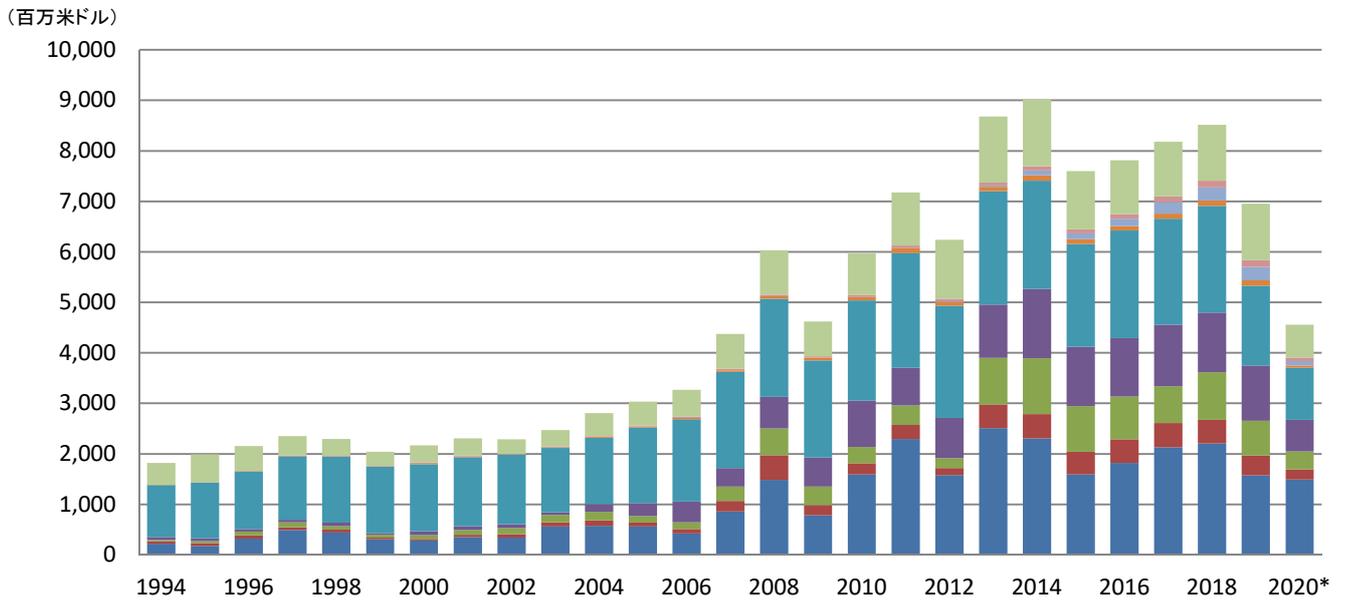
年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2016年 1月~7月	1,705,341	540,408	1,607,348	51,295	749,865	4,654,258
2017年 1月~7月	2,068,292	648,028	2,245,567	39,893	859,842	5,861,622
2018年 1月~7月	2,351,407	855,557	2,533,406	39,534	1,147,962	6,927,866
2019年 1月~7月	1,988,525	462,878	2,888,376	74,412	1,093,316	6,507,507
2020年 1月~7月	1,662,983	412,363	2,332,489	59,369	811,931	5,279,131
前年度比(2019/2020)	-16.4%	-10.9%	-19.2%	-20.2%	-25.7%	-18.9%

FOB(千米ドル)



主要輸出品目別

大豆種子 大豆油 大豆粉 肉類 電力 プラスチック 自動車部品（ハーネス等） 布製品 その他

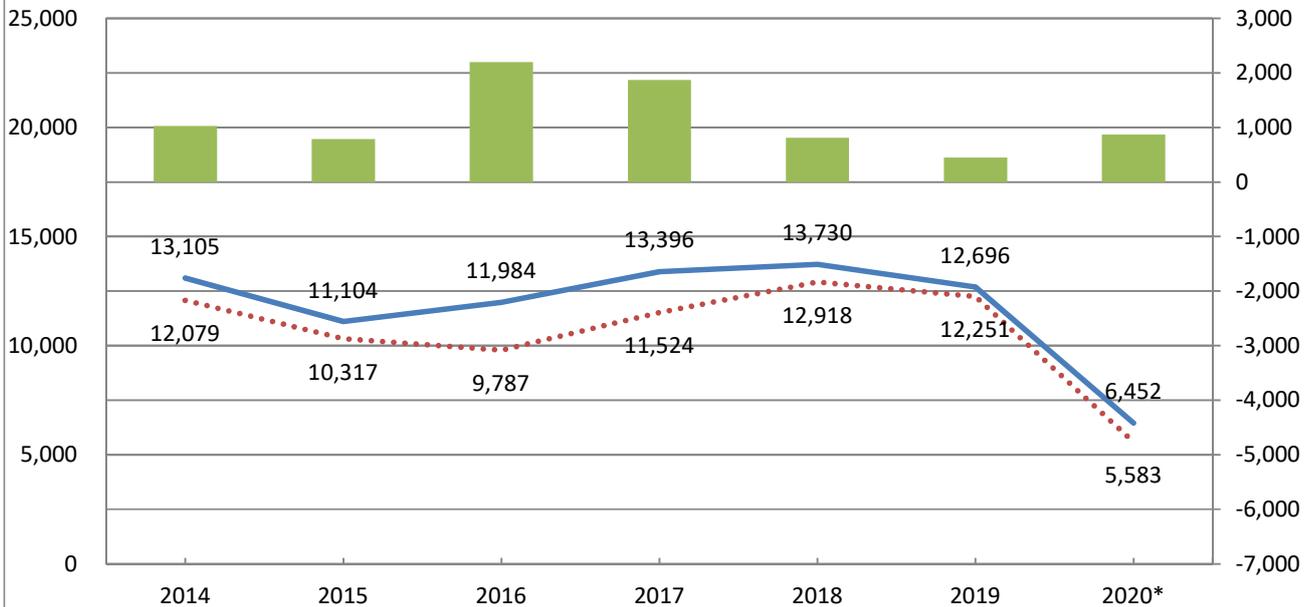


貿易（輸出入総額・貿易収支）

輸出入
(百万米ドル)

貿易収支 輸出 輸入

貿易収支
(百万米ドル)



IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

1 外貨準備高概要

7月末の外貨準備高は、約9,001百万米ドルであった。

2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

(2015年~2020年)

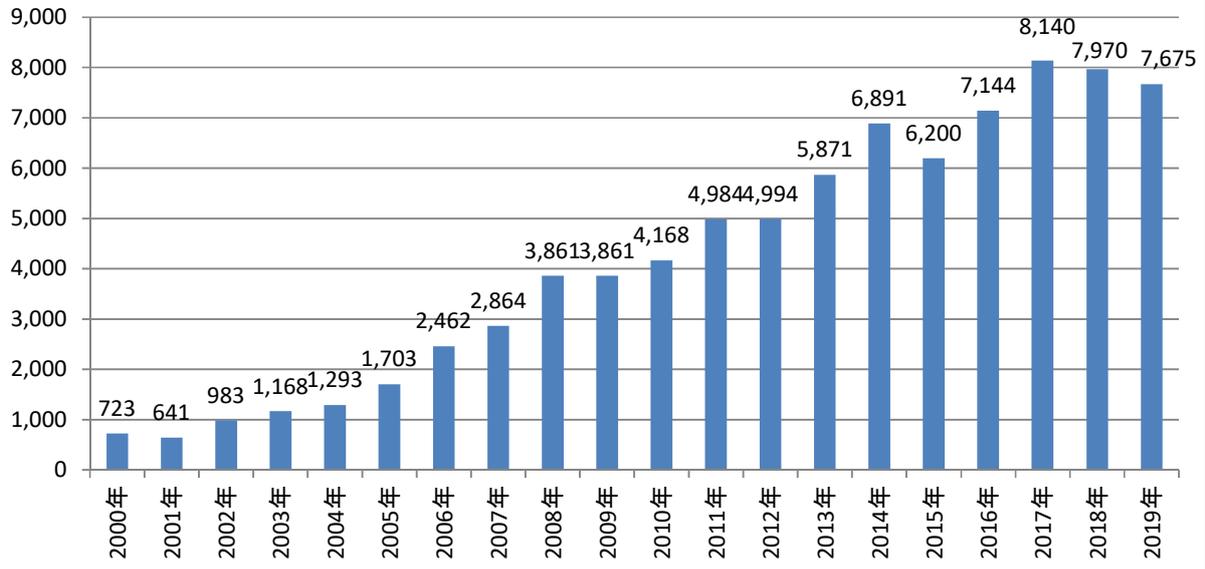
		(百万米ドル)
年	12月	年末値
2000年	12月	723
2001年	12月	641
2002年	12月	983
2003年	12月	1,168
2004年	12月	1,293
2005年	12月	1,703
2006年	12月	2,462
2007年	12月	2,864
2008年	12月	3,861
2009年	12月	3,861
2010年	12月	4,168
2011年	12月	4,984
2012年	12月	4,994
2013年	12月	5,871
2014年	12月	6,891
2015年	12月	6,200
2016年	12月	7,144
2017年	12月	8,140
2018年	12月	7,970
2019年	12月	7,675

		(百万米ドル)
年	月末	月末値
2015年	1月	6,806
2015年	2月	6,721
2015年	3月	6,672
2015年	4月	7,066
2015年	5月	7,077
2015年	6月	7,100
2015年	7月	6,902
2015年	8月	6,771
2015年	9月	6,508
2015年	10月	6,336
2015年	11月	6,247
2015年	12月	6,200
2016年	1月	6,001
2016年	2月	5,858
2016年	3月	6,633
2016年	4月	6,829
2016年	5月	6,867
2016年	6月	6,882
2016年	7月	6,851
2016年	8月	6,902
2016年	9月	7,000
2016年	10月	6,924
2016年	11月	6,896
2016年	12月	7,144
2017年	1月	7,083
2017年	2月	7,173
2017年	3月	7,803
2017年	4月	7,811
2017年	5月	7,909
2017年	6月	8,007
2017年	7月	8,016
2017年	8月	8,067
2017年	9月	8,100
2017年	10月	7,971
2017年	11月	8,020
2017年	12月	8,140
2018年	1月	8,156
2018年	2月	8,183
2018年	3月	8,771
2018年	4月	8,841
2018年	5月	8,626
2018年	6月	8,440
2018年	7月	8,450
2018年	8月	8,177
2018年	9月	7,959
2018年	10月	7,815
2018年	11月	7,861
2018年	12月	7,970

年	月末	月末値
2019年	1月	7,928
2019年	2月	8,432
2019年	3月	8,306
2019年	4月	8,186
2019年	5月	7,924
2019年	6月	7,935
2019年	7月	7,854
2019年	8月	7,849
2019年	9月	7,733
2019年	10月	7,842
2019年	11月	7,851
2019年	12月	7,675
2020年	1月	8,069
2020年	2月	8,215
2020年	3月	8,241
2020年	4月	9,258
2020年	5月	9,382
2020年	6月	9,238
2020年	7月	9,001
2020年	8月	0
2020年	9月	0
2020年	10月	0
2020年	11月	0
2020年	12月	0

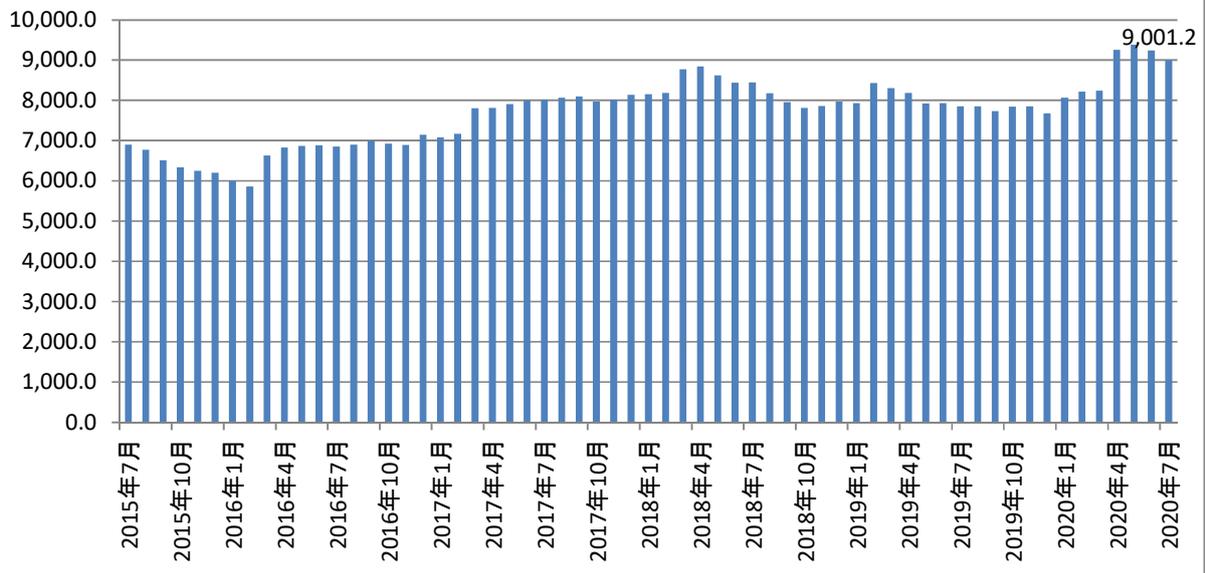
外貨準備高: 年末値

(百万米ドル)



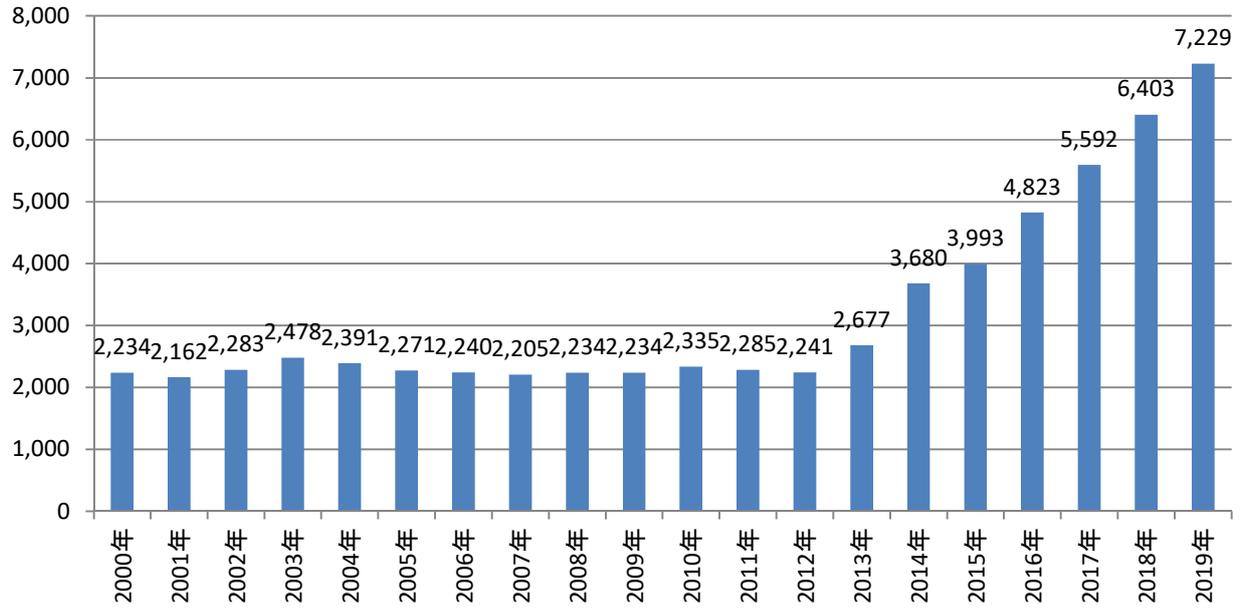
外貨準備高: 月末値 (2015年~2020年)

(百万米ドル)



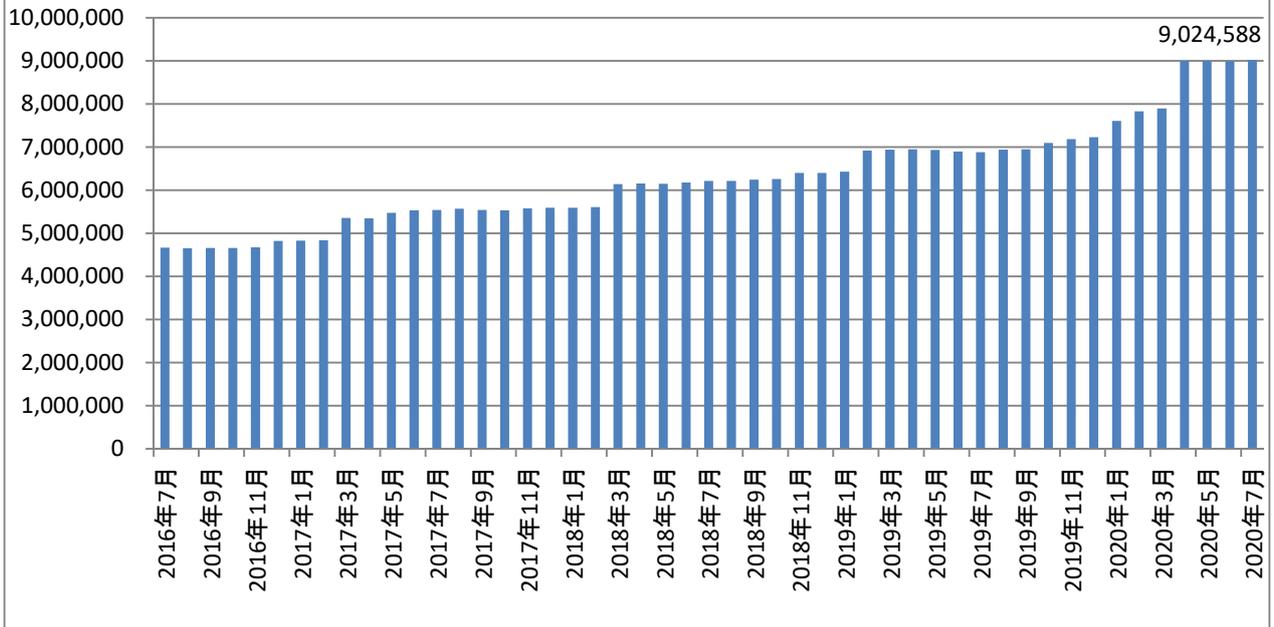
対外累積債務: 年末値

(百万米ドル)



対外累積債務: 月末値(2016年~2020年)

(千米ドル)



V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

1 対外累積債務概要

7月末の対外累積債務(暫定値)は、約9,025百万米ドルであった。

2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

(2015年~2020年)
(千米ドル)

年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272
2018年 12月	6,402,602
2019年 12月	7,229,396

年	月末値
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,819
2018年 6月	6,179,284
2018年 7月	6,212,463
2018年 8月	6,215,376
2018年 9月	6,240,995
2018年 10月	6,260,671
2018年 11月	6,400,514
2018年 12月	6,402,602

年	月末値
2019年 1月	6,425,527
2019年 2月	6,917,439
2019年 3月	6,937,897
2019年 4月	6,946,099
2019年 5月	6,930,696
2019年 6月	6,893,802
2019年 7月	6,883,762
2019年 8月	6,936,717
2019年 9月	6,950,507
2019年 10月	7,094,920
2019年 11月	7,187,056
2019年 12月	7,229,396
2020年 1月	7,605,367
2020年 2月	7,828,380
2020年 3月	7,894,094
2020年 4月	9,001,546
2020年 5月	9,002,424
2020年 6月	8,993,849
2020年 7月	9,024,588
2020年 8月	0
2020年 9月	0
2020年 10月	0
2020年 11月	0
2020年 12月	0

VI 最低賃金・失業率

1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2019年6月改定(大統領令2046号(2019年))により、2019年7月1日からの最低賃金は、前年から3.8%引き上げられ、月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)となった。

(1) 最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	12%
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	12%
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	10%
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	5%
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~ 2019/6/30	2,112,562	3.5%
2019/7/1 ~	2,192,839	3.8%

2 失業率

失業率(年末値)推移: 全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3
2018年	5.7
2019年	6.1
2020年	5.9

出典: DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES
*2019,2020年はIMF統計を参照(推定値)

2017年第4四半期
はBoquerónとAlto
Paraguayは除く

失業率(四半期)推移: アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	5.9
2018年第1四半期	9.6
2018年第2四半期	6.3
2018年第3四半期	6.8
2018年第4四半期	6.8
2019年第1四半期	8.9
2019年第2四半期	7.8
2019年第3四半期	7.5
2019年第4四半期	7.9
2020年第1四半期	10.1
2020年第2四半期	
2020年第3四半期	
2020年第4四半期	

出典: DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2020年の経済成長率は-3.5%(推定値), 2019年の経済成長率は0.0%(暫定値)であった。

1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:百万米ドル

年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,124
2018	40,853	46,638
2019*	38,982	46,624
2020**	35,444	44,992

*暫定値

**推定値

単位:%

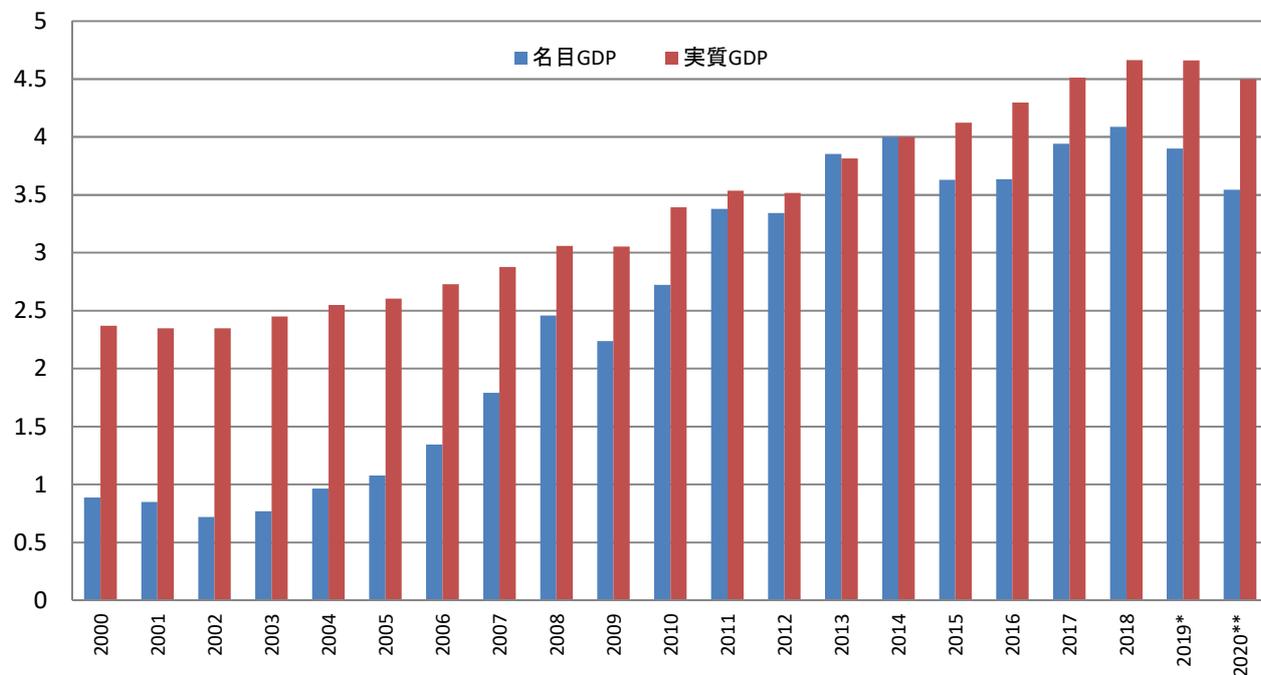
年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0
2018	3.4
2019*	0.0
2020**	-3.5

*暫定値

**推定値

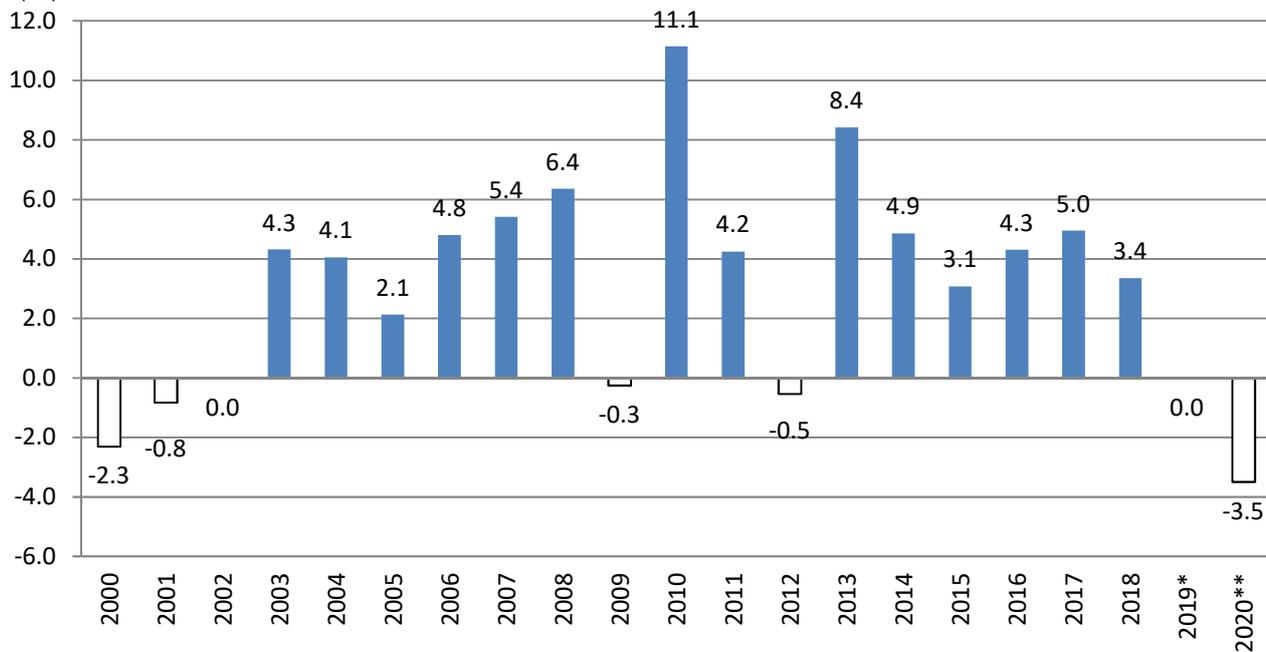
名目GDPと実質GDPの推移

(百億米ドル)



経済成長率の推移

(%)



VIII 7月 の経済トピックス

1 ドル高によるパラグアイ石油公社(Petropar)の債務増加

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行が始まった3月よりドル高傾向が続き、7月中旬には一時、1ドル＝6,850グアラニーとなった(注:7月平均は1ドル＝6,810グアラニー)。パラグアイ石油公社(Petropar)はベネズエラ石油公社(Pdvsa)を通してガソリンやディーゼル燃料を購入しており、Pdvsaに対して約3億ドルの債務を負っているが、ドル高グアラニー安の影響を受け、グアラニー建ての負債額が約1千億グアラニー(約1,430万ドル)増加した。Petroparによると、現在、国内における燃料価格は横ばいで、今後3か月間で大きく変動する可能性は低いが、ドル高傾向の継続と原料価格次第で上昇すると予測される。(当館注:PetroparのPdvsaに対する債務の取り決めは、2004年に2年間の返済猶予を設け、以降は年利2%で返済期限を最大15年間とすることに合意していた。しかし、2016年、Pdvsaは債務の返済を求め、パリの国際商業会議所(ICC)所管の仲裁裁判所に提訴し、さらに、ベネズエラと他国間の契約締結時における慣例に従い、延滞金として金利18%での支払いを要求した。これに対し、Petroparは2004年の合意内容に含まれていないと反論している。2018年、仲裁裁判所はベネズエラの政治状況を鑑みてPetroparとPdvsa間のあらゆる係争の一時停止を決定した。)

2 南アフリカ及びサウジアラビアへの牛肉輸出再開

24日、南アフリカはパラグアイ産牛肉の受け入れを承認し、2011年に口蹄疫が発見されて以降、同国への冷凍牛肉輸出が10年ぶりに行われる。パラグアイ精肉組合は、月に1,000トン以上、年間では10,000～12,000トンの輸出を見込んでおり、南アは重要な市場であると考えている。同様に、サウジアラビアへの輸出も10年ぶりに実施される予定であり、中東ではカタール、アラブ首長国連邦と合わせて3か国の市場が開かれることになる。また、COVID-19による国境封鎖によって視察団の受け入れの見通しが立たないものの、精肉業界は米国への輸出拡大に期待を寄せており、交渉を継続している。政府は、COVID-19流行からの景気回復を目指し、リバス外務大臣を筆頭とする「経済発展のための外交チーム」を通じて、パラグアイ産品の生産拡大や既存市場の強化、そして新規市場の開拓に努めている。

3 違法業者に対する農業及び工業部門の協定

29日、農業及び工業生産者がパラグアイ工業連盟(UIP)で会合を行い、失業者及び非正規労働者の増加と国内の貧困問題の要因とされる密輸品の入国阻止及び違法業者の訴追に関する協定を締結した。穀物・油糧作物輸出協会(CAPECO)によると、COVID-19の流行により国境封鎖が続く現在では、密輸業者の入国が防止されているために油糧販売が好調であるものの、従来は市場に流通する油糧の約30%が違法業者によるもので、生産者は国境封鎖解除後の状況を危惧している。また、25万人の正規及び非正規労働者を抱える砂糖部門では、砂糖の密輸が横行することで、今年280万トンのサトウキビ(7,200万ドル相当)の製糖が危険に晒され、工場の雇用に影響を及ぼす可能性がある。産業界は、政府に対し、密輸品による被害を認識し、業者の取り締まりを実施するよう求めている。